



協力して間崎公園の清掃を行う児童

地域をきれいに

5月30日、ゴミゼロの日で大藤小学校の全校児童が、ふれあい地域清掃を行いました。これは、毎年行われる取り組みで、全学年縦割り班の8つの「ふれあい班」に分かれ、地域とのふれあいを深める目的で、各自の通学路や間崎公園の清掃を行うものです。

間崎公園の清掃をした班の児童らは、6年生が中心となって、集まった保護者らとごみや落ち葉拾い、草抜きなどを行い、きれいになった公園を後にしました。



ボランティア役として訓練に参加する生徒

海部地方総合防災訓練

6月4日、木曽三川公園東海広場(愛西市)で海部地方総合防災訓練が実施され、この地域の市町村職員、消防団員、消防署員、市民グループなど約800名が参加しました。この訓練は、台風による水害と巨大地震を想定して行われ、午前9時の訓練開始とともに会場の各ブロックで参加団体が連携し、訓練が進められました。弥富市からは、弥富市消防団、女性の会などの方々が訓練に参加しました。

ボランティアセンター設置訓練では、弥富市の海翔高等学校環境防災コースの2年生10名がボランティア役で参加しました。災害が発生した際にボランティアの受付を目的に設置されるボランティアセンターを体験し、災害ボランティアに対する理解を深めていました。

投稿!!

こんな ○○あつながねー♪♪



さあ、投稿しよう!

このコーナーでは、市民の皆さんが撮影したまちの話題、自然・風景、地域の活動などを掲載していきます。

50年振りに蘇鉄の雌花が咲いたがねー

山口 喜代美さん(前ヶ須町)

前ヶ須町勘助の民家の蘇鉄の1本に50年振りに雌花が咲いたと聞きました。家人の話では昨年8月に庭木の手入れをされていて花が咲いているのを見つけたそうです。この雌花は幹頂に球状に50cm以上の大きな黄色の花ですが、小さいうちは葉に覆われているので分からなかったようです。緑の葉と黄色の花のコントラストは見応えがあるとのこと。今度はいつ咲くのでしょうか。



最盛期の撮影(昨年8月末頃)
(知人が撮影したものをお借りしました)



昨年10月撮影
(色があせて枯れかけています)

～こんな○○のご応募お待ちしております～

- ▼対象 市内に在住、在勤、在学の方
- ▼応募方法 郵送の場合は写真の裏面に別紙、また、Eメールの場合はメール本文に次の事項を書いて送付してください。
タイトル(18字程度)、写真の説明・エピソード(100字程度)
住所・氏名・年齢・電話番号・Eメールアドレス

- ▼応募条件
 - ・応募者本人が撮影した作品に限ります。
 - ・被写体に関する肖像権は、応募者の責任において了解が得られるものとします。また著作権は、市に帰属します。

- ・写真は、解像度300万画素以上(目安)で撮影されていること、記録方式はJ P E Gを推奨します。
- ・写真は返却いたしません。
- ・地区名と氏名または団体名を掲載します(匿名不可)。

- ▼送付先
 - 郵便 〒498-8501 市役所秘書企画課広報やとみ「こんな○○あつながねー」係宛
 - Eメール koho@city.yatomi.lg.jp
 - 市役所秘書企画課(内線223)



登校の見守り活動

地域で見守り!

5月17日、「栄南学区見守り隊ひまわり」の活動取材しました。「栄南学区見守り隊ひまわり」は、栄南小学校へ登下校する小学生の見守り活動をしている団体です。サークル内のメンバーは栄南学区の地域の方が多くを占めており、見守り活動はそれぞれの近所で各都合に合わせて行っているとのこと。

17日の登校時に取材させていただいたメンバーの宇佐美さん、浅井さんによると、朝の登校時は通勤ラッシュの影響で交通量が多く危険な場所もあるので、子どもたちが安全に登校できるように地域の大人が協力して見守る必要があると話してくれました。



愛知大学での講義

総合計画って何?!

5月8日、市役所秘書企画課職員2名が愛知大学名古屋校舎を訪れ、法学部入江容子教授のゼミ生47名に弥富市の現状および課題などについての講義が行われました。

これは、平成30年度末に第1次弥富市総合計画が終了することで、今年度より2年かけて策定予定の第2次弥富市総合計画へ若い世代の意見を反映させるため、現役大学生に弥富市について考えてもらうことを目的に行われたものです。

8月には同ゼミ生が、市役所を訪問し市の課題の分野ごとに担当課に聞き取り調査を行い、12月には政策提言の発表会が行われる予定です。

小学生田植え体験

5月19日、十四山西部小学校で田植えの体験学習が行われました。この授業は、JAあいち海部の協力のもと、小学校の東側の田んぼを使用して、1、5年生が田植えの体験を行うものです。

初めに、JAあいち海部の担当者より苗の植え方の説明があり、その後、児童らが実際に田んぼの中へ入って田植えを行いました。1年生と5年生がそれぞれペアになり、協力して田植えをしていました。児童らは手足を泥だらけにしながら、「上手に植えられた」「たのしかった」などと感想を教えてくださいました。

今回植えた苗は、秋に2、6年生によって稲刈りが行われるとのこと。



児童による田植え体験

TOWN TOPICS



トマトの収穫

まちの
話題